

スキャナー使用方法

・使用方法

利用前にスキャンしたデータを保存する USB メモリか SD カードをご用意ください。

1、プリンタ複合機のタッチパネルより「メディアプリント&スキャン」ボタンを押します。



図 1:ホーム画面

「メディアプリント&スキャン」画面に切り替わります。



図 2:メディアプリント&スキャン画面

※「プリント」は使用できません。押してもエラーとなります。

2、スキャンする対象物をセットします。

「原稿台に対象物をセット(図 3)」か「オートドキュメントフィーダにセット(図 4)」の 2 通りの方法があります。

書籍等や大切な原稿、折れや破れがあるような原稿は原稿台にセットするのをお勧めします。

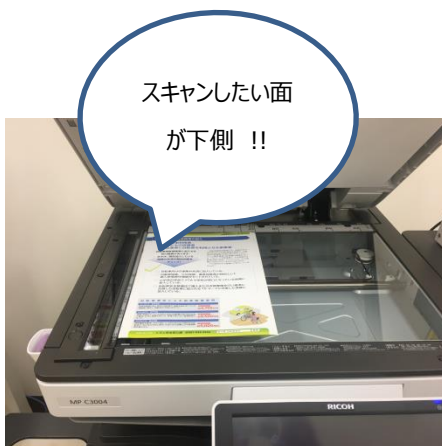


図 3:原稿セット方法

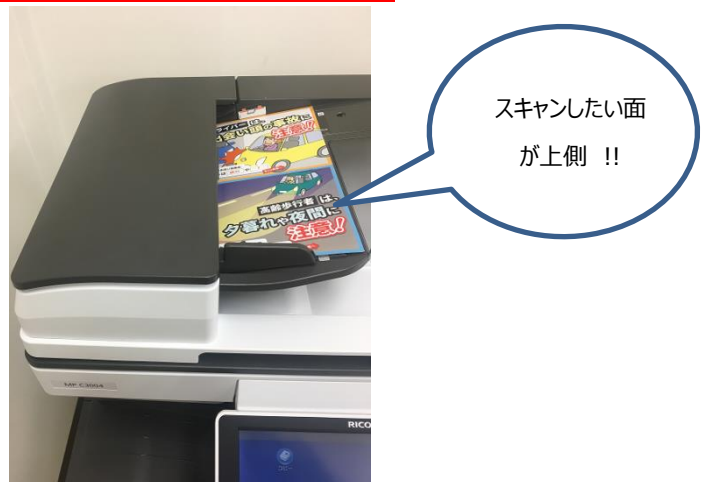


図 4:原稿セット方法

図 3 の方法を用いる際、スキャンしたい面が下側になるようにしてください。

図 4 の方法を用いる際、スキャンしたい面が上側になるようにしてください。

3、USB メモリ、もしくは SD カードをプリンタ複合機に挿入してください。

挿入口は複合機操作パネルの左側面にあります。



図 5:メディアセット位置

※推奨メディア

- ・USB メモリの場合は USB2.0 に対応しているメモリーをご使用ください。
- ・SD カードの場合は容量が 32GB 以下の SD カードをご使用ください。
- ・パスワード、セキュリティ対策がされてないメディアをご使用ください。
- ・FAT16 または FAT32 ファイルシステムでフォーマットされたメディアをご使用ください

セットが完了すると画面上にアイコンが表示されます。(図 6) は USB メモリがセットされた場合です。



図 6:メディア挿入前

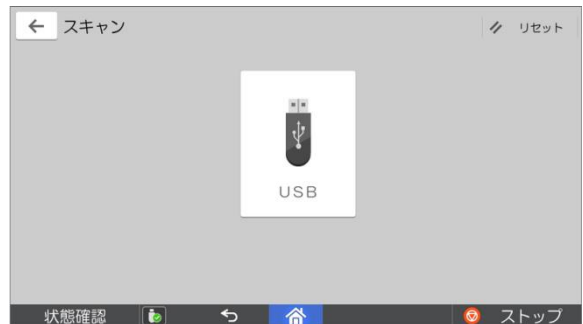


図 7:メディア挿入後

メディアのアイコンをタッチします。メディア内部のフォルダーが表示されます。

フォルダーアイコンをタッチして保存場所を変更することができます。

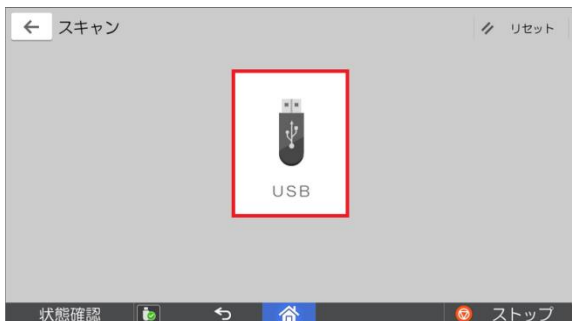


図 8:USB メモリセット時



図 9:保存先選択表示

4、「スタート」ボタンを押してください。

スタートボタンを押すことで、対象物のスキャンが開始されます。

※スキャンを行う際に、

- カラー/白黒
- ファイル形式 (PDF/TIFF)
- 解像度

等を変更することが出来ます。

初期値は、「白黒」「PDF(マルチ)」「解像度 200dpi」となっています。

4-a～4-c において、それぞれの設定方法を掲載します。設定方法を変更してスキャンを行いたい場合はご参照ください。

4-a カラー/白黒を指定する

1、読取設定を押してください。読取設定画面が表示されます。(図 11)



図 10:保存先選択画面



図 11:読取設定画面

2、「白黒」アイコンを押すと原稿種類を変更することができます。



図 11:読取設定画面



図 12:原稿種類変更

選択後、「スタート」ボタンを押してスキャンを開始してください。

4-b 解像度を変更する

1、読取設定を押してください。読取設定画面が表示されます。(図 11)



図 10:保存先選択画面



図 11:読取設定画面

2、「解像度」アイコンを押すと解像度を変更することができます。



図 10:保存先選択画面



図 13:解像度変更画面

選択後、「スタート」ボタンを押してスキャンを開始してください。

4-c 原稿の読取面を変更する（両面原稿をスキャンする等）

1、読取設定を押してください。読取設定画面が表示されます。(図 11)



図 10:保存先選択画面



図 11:読取設定画面

2、「原稿面」アイコンを押すと原稿種類を変更することができます。



図 10:保存先選択画面



図 14:解像度変更画面

選択後、「スタート」ボタンを押してスキャンを開始してください。

5、スキャナー操作。

「スタート」ボタンを押すとスキャナー操作が実行され(図 15)、完了後メディアに書き込まれます。(図 16)

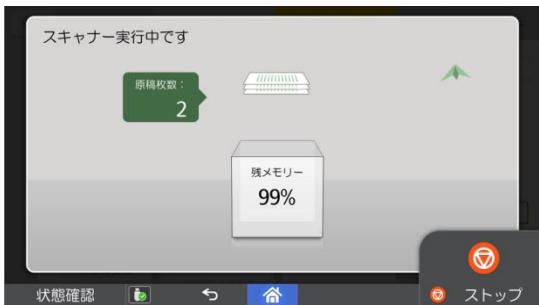


図 15:実行中画面

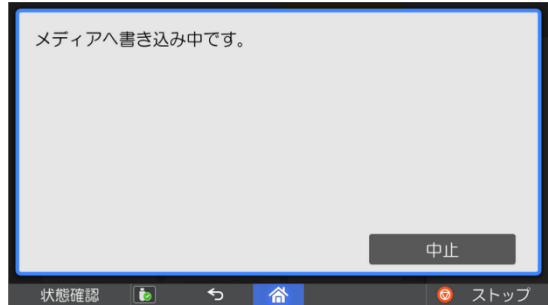


図 16:書き込み中画面

6、スキャン操作完了後、安全にメディアを取り外します。

6-1 画面下の「USB アイコン」を押して(図 17)取り外すメディアを選択します。(図 18)



図 17:スキャナー画面



図 18:取り外し確認

6-2 下記画面が表示されるのを確認してから、メディアを取り外してください。



図 19:終了画面